

首都中枢部制圧

イラク戦争

米英軍の勝利確実

【バグダッド7日共同】A
P通信によると、米英軍は
七日午前（日本時間同日午



バグダッドで米軍に攻撃され炎上するイラク軍の戦車（右）と装甲車（共同）

後、イラクの首都バグダッドの大統領宮殿など中枢部を制圧した。サダム・フセイン体制は崩壊の危機に直面している。米英軍はイラク情報省、アルラシド・ホテルなどを占拠した。
これにより、三月二十日の開戦から十九日間に及んだ「イラクの自由」作戦は米英軍が勝利を確実にした。米英軍部隊は今後、市内で散発的な抵抗を続けるイラク軍部隊の掃討に全力を挙げると見られる。
ブッシュ米政権は戦後復興への取り組みを加速し、フセイン大統領や側近ら指導部の行方を追及する。米第三歩兵師団などの主力部隊はクウェートから進攻を開始。イラク南部、北部、西部の三方からバグダッドを目指し、一部でイラク軍の抵抗を受けたが、大きな被害もなく首都入り